

新しい切り口でのICT活用 地盤改良の品質向上に挑戦



これまでの経験を元に 創意工夫で新たなICT活用

■ ■ 現場詳細 ■ ■

静岡県静岡市葵区下
井川湖御幸線 道路改良工事
道路拡幅に伴う車線拡幅・新設歩道設置
の為に、表土剥ぎや路床部地盤の改良工
事。

【施工範囲】116.9m

【施工土量】掘削工710m³

改良工720m³

【ソリューション】

3次元測量

スマートコンストラクションアプリ

■ ■ 導入経緯 ■ ■

(株)アースシフト
代表取締役 近藤隆智さん
弊社では以前から社員の技術力向上を図
るためにICT施工技術を積極的に取り
入れ、測量やデータ作成の内製化に取り
組んできました。今回受注した道路改良
工事での小規模な施工でも、市への提案
の際にICT施工の技術をどう活用して
いくか考えていました。そこで、過去に
何度か河川工事でICT施工をしてきた
経験をもとに、何か新しいICT技術や
管理を市へ提案しようと思い、地盤改良
の品質向上にチャレンジすることにしま
した。



代表取締役 近藤隆智さん



建設部 主任 今村圭佑さん

静岡県 (株)アースシフト 様

1983年 創業

新たな時代にシフトしていく

確かな技術力で

暮らしの安全性を提供します。

皆様と一緒にネクストステージへ!

掲載月:2020年10月

マシンコントロールで 品質向上

■ ■ 導入効果 ■ ■

(株)アースシフト

建設部 主任 今村圭佑さん

私は、ICTを活用する施工は今回の現
場が初めてでした。従来施工での測点ご
とに設置する手間のかかる丁張り作業
が、ICT施工では不要となり、時間も
労力も削減できたため身体の負担なく楽
に管理することができました。オペレー
タの話では地盤改良工の掘削・セメント
攪拌工程で、ICT建機のマシンコント
ロール制御機能により設計面の底盤の掘
り過ぎを気にせず、集中して作業がで
きたとのことでした。また、施工管理では
改良面の天端と底盤の出来形を従来管理
と併用して3次元管理を実施しまし
た。セメントと土が施工範囲内で攪拌さ
れている裏付けをデータとして得るこ
とができ、安心して品質管理を行うこと
ができました。今回の施工でのスマート
コンストラクション担当の現場サポート
にも大変満足しています。これからの工
事でも安心してICT施工ができると思
いました。

